

館山

# 会議所だより

会議所は企業の要、地域の灯

2017

1

会員数 941 名

●昭和51年7月10日 第3種郵便物認可 ●平成28年12月10日発行(毎月1回10日発行) 第588号 ●発行所/館山商工会議所 ●編集発行責任者/専務理事 和泉澤 薫 ●〒294-0047 千葉県館山市八幡 821 ●TEL0470-22-8330 FAX0470-23-4011 ●印刷所/株式会社 集賢舎 ●定価 1部20円(購読料は会費に含まれています)



## 新年明けましておめでとうございます

◇新年のごあいさつ

『会議所本来の役割とは』

館山商工会議所 会頭 杉井繁樹

『未来に大きく飛躍する 礎を築く』

館山市長 金丸謙一

『平成29年 知事年頭所感』

千葉県知事 森田健作

『平成29年 年頭所感』

日本商工会議所 会頭 三村明夫

市内従業員永年勤続

優良従業員表彰式を挙行

### 無担保、無保証人、低利子で融資

～マル経融資制度～

利子補給(0.5%)制度が利用できます!

マル経融資制度は、小規模事業者の皆様の経営改善に必要な事業資金を館山商工会議所の推薦により「(株)日本政策金融公庫」から借りられる国の制度です。

担保、保証人	不 要
貸付限度額	2,000万円
返済期間	10年以内(*運転資金は7年以内)
利 率	年 1.16% (平成28年12月31日現在)
融 資 対 象	従業員(家族従事者、パート、法人の役員除く)が商業・サービス業は5名以下、製造業・その他は20名以下の小規模事業者

※ご利用の際には各種要件がございますのでお問い合わせください。☎ 22-8330

新年のごあいさつ



# 会議所本来の役割とは

館山商工会議所

会頭 杉井 繁樹

新年明けましておめでとうございます。館山市民の皆様、会員の皆様におかれましては、健やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また日頃より商工会議所活動にご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

平成26年4月より現執行部体制がスタートし、あつという間に1期目が終了いたしました。大過なく過ごす事が出来て良かったとも言えますが、振り返り見ますと、この2年半は満足出来る結果ではありませんでした。しかし、副会頭の石渡和男氏・佐野義雄氏・高橋幸民氏、専務理事の和泉澤薫氏には大変ご尽力賜り、感謝申し上げます。そして昨年の第23回臨時議員総会におきまして、執行部全員が再任され、2期目のスタートを切らせていただきました。

盛大に実施することが出来ました。昨年は台風の影響で2日遅れの開催となりましたが、市民の皆さまには大変喜んでいただけたと確信しています。平成28年度におきましては、正月に会議所だより新年特別号を発行させていただきました。

市民の皆様は、館山経済活性化の諸問題について協議する予定でありましたが、日々の雑務に流されてしまい、有意義な内容だったとは言えませんでした。今年こそは、優先順位を決めて取り組んでゆく覚悟です。2番目の事業として、会議所の組織強化と部会構成の見直しを実施いたしました。会員事業所1,000社への回

復を目標とし、会員増強委員会が頑張つていただいております。部会につきましては簡素化を進めて、5つの部会に再編成いたしました。部会活動も、部長を中心として、今後活性化することを期待しております。

3番目の中心市街地活性化につきましては、まちづくり委員会が頑張つておりますが、見直しが必要になってまいりました。その他に産業活性化委員会により市長講演会、マル経審査会により、低利融資事業など積極的に展開いたしました。

進・実行してゆきたいと思えます。館山市として再生可能な時間はあまり多くは残されていません。もつとスピード感を持って会議所事業を進めてまいりたいと考えます。

地元経済を見渡しますと、かなり厳しいと言わざるを得ません。アベノミクスも最近行き詰まってきたようにも思われます。原油価格の下落や消費税8%への引き上げがかなり影響していると思われれます。商店街の状況も心配です。1日も早くこの閉塞感から脱却しなくてははいけません。

もつと市民の皆さまに会議所を知っていただき、身近な存在としてご活用いただければ幸いです。また、会員の皆様のご意見をもつと会議所運営に反映させるべく、検討中であります。どんなことでも構いませんので、私なり事務局なり、遠慮なくご一報いただきたいと存じます。

館山市民の皆様、当会議所会員の皆様のご協力をお願い申し上げます。皆様のご健康・各事業所様の益々のご発展をお祈り申し上げます。



**感謝伝葬** 故人様への最高の手向けは感謝の心 私たちはそう信じています

アスカ館山法輪閣 

アスカメモリアルホール プリエ 

株式会社 **アスカ** 館山店 

館山市北条301-1 ☎0470-24-3330

ご相談・お問い合わせは **365日・24時間受付**

**0800-800-5154**

www.asuka.gr.jp

**協豊自動車工業(株)**

本社 0470-22-5222 展示場 0470-27-6000

- 新車販売
- 中古車販売
- 民間車検場
- 板金・塗装
- 自動車保険





新年のごあいさつ

未来に大きく飛躍する 礎を築く



館山市長

金丸謙一

新年明けましておめでとうございませう。

杉井会頭をはじめ館山商工会議所役員並びに会員の皆様方には、健やかな新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

また、日頃より、地域経済の重要な担い手として、商工業の振興・発展はもとより、市政全般にわたり、格別なるご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、平成三十七年度までの十年間を計画期間とする『第四次館山市総合計画』が、将来都市像である『笑顔あふれる自然豊かな「あつたかふるさと」館山』の実現に向けスタートし、一年がたとうとしています。

昨年二月には、大正初期に建築され、昭和五年頃、館山市に移築された『小高記念館』が国登録有形文化財として登録されたのをはじめ、四月には、西洋画として日本で初めて国の重要文化財に指定された『海の幸』が制作された『小谷家住宅』が、『青木繁「海の幸」記念館』としてオープンし、以来二千四百人を超える方々にご来館いただいております。

また、毎年二月上旬から四月上旬にかけて、早春の東京・館

山・大島を結ぶ航路として人気を博している『高速ジェット船』が、趣の異なる湘南と館山の港を結ぶ『館山・江の島臨時便』として六月に初運航されました。

さらに、七月には、千葉県とオランダオリピック委員会との間で『2020年東京オリピック・パラリンピック事前キャンプに係る合意書』が締結され、千葉県内で二十二競技、うち館山市では、トライアスロン、オープンウォータースイム、ビーチバレー、パラリンピックトライアスロンの四種目の実施について基本合意に達しました。

また、九月には、平成二十七年から整備を進めてきた『館山市立北条幼稚園新園舎』が完成し、園児たちの元気な声が響いています。

さて、本年も、館山市が未来に大きく飛躍する礎を築くため、『第四次館山市総合計画』に定められた七つの基本目標に沿った各種事業を展開してまいります。

「子育て・福祉・医療」の分野では「互いに助け合い、誰もが健康で、いきいきと暮らせるまち」を目標とし、子育て環境の充実を図るため、妊婦さん、乳幼児とその保護者であれば自由に利用することができる『元氣

な広場』や、昨年末、新築の専用施設で活動をスタートした『那古学童クラブ』をはじめとする市内七箇所の『公設学童クラブ』の運営に、引き続き努めてまいります。

また、誰もが住み慣れた地域で安心していきいきと暮らしていくために、地域の支え合いの仕組みを構築し、多様な福祉課題に対応できるまちづくりを目指します。

次に「教育・文化」の分野では「地域への誇りと愛着をもち、心豊かな人材が育つまち」を目標とし、児童生徒の学習環境の向上を図ってまいります。

本年四月には、館山市初となる小中一貫校『房南学園』の開校をはじめ、遠距離通学支援として、『渚の駅たてやま』の名誉駅長であり、『館山おさかな大使』である、『さかなクン』が、館山の海をイメージしてデザインしたスクールバス『さかなクンバス』を導入いたします。

また、『2020年東京オリピック・パラリンピック』に向けては、事前キャンプを活用したスポーツ観光を推進することにより、未来の市民が誇りに思うレガシー（遺産）を創造し、継続的な市の活性化を目指してまいります。

「産業・経済」の分野では、人口減少、とりわけ生産年齢人口の減少は、経済活動停滞による活力低下に繋がるため、企業誘致や移住・定住を促進し、地域経済が停滞しないよう努め、併せて、創業支援や雇用の創出などの事業を積極的に行い、地域の活性化に努めてまいります。

加えて、平成二十七年十二月に設立された『館山市経済団体連絡協議会』とも連携を図り、商工業等の発展に向け、「オール館山」の体制で取り組んでまいります。

中心市街地においては、増加傾向にある空き店舗の活用を図り、人の流れや賑わいの創出に努め、館山商工会議所をはじめとする関係団体と連携しながら、地域の商店及び商店街の魅力を高める取り組みを支援してまいります。

工業におきましても、引き続き、事業所の増設や雇用に対する支援を行ってまいります。

また、「地域に根ざした産業で、にぎわいと豊かさあふれるまち」を目標とし、農産物や海産物のブランド化の推進を図ります。

さらに、『南総里見八犬伝』にちなみ、館山市を八つの魅力で紹介するPR冊子を活用することと、交流人口の拡大につなげる、外国人観光客の誘致を図るほか、館山市を訪れる方々の滞在時間の延長を図り、より積極的な観光振興を図ってまいります。

棧橋形式としては日本一の長さ誇る『館山夕日棧橋』の小型船舶係留施設増設につきましては、平成三十年三月の完成を目指します。これにより、定期旅客船やプレジャーボート等の係留が可能となります。

「基盤整備」の分野では、「生活基盤が充実し、快適で暮らしやすいまち」を目標とし、引き続き『国道127号館山バイパスの四車線化』の促進と『船形バイパス』の整備を推進してまいります。

また、市内の公共交通の維持・

確保に努めるほか、高速バスや鉄道の利便性の向上に努めてまいります。

「環境共生」の分野では、「人と自然が共生する、環境にやさしいまち」を目標に、自然保護思想の普及や、環境保全意識の向上に努めるほか、景観に関する計画の策定や条例の制定により、良好な景観形成に取り組んでまいります。

「防災・安全」の分野では、「市民の安全が確保され、地域ぐるみで支え合う、安心して暮らせるまち」を目標に、交通安全対策に取り組みほか、大規模災害に備え、地域防災力や、災害対応力の強化を図るとともに、防災行政無線のデジタル化など、市民の皆様様に正確な情報を伝える取組を進めてまいります。

「市民参画・行政運営」の分野では、「市民と行政が協力し、ともに考え、ともに築く、持続可能なまち」を目標に、地域における支え合いやコミュニティ活動の活性化を支援することと、シティセールス・シティプロモーション活動のため、情報発信力の強化に努めてまいります。

本年も、皆様とともに、将来都市像である『笑顔あふれる自然豊かな「あつたかふるさと」館山』の実現に向け、全力で取り組んでまいりますので、今後とも、市政に対するご支援とご協力をお願い申し上げます。

結びに、皆様方にとりまして、本年が希望に満ちた飛躍の年となりますことを心からご祈念申し上げます。年頭の挨拶といたしま



新年のごあいさつ

平成29年 知事年頭所感



千葉県知事

森田 健作

明けましておめでとうございます。

商工会議所及び会員事業所の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのことと心からお慶び申し上げます。

皆様には、日ごろから本県経済の活性化や地域振興に御理解、御協力をいただいておりますことに、厚く御礼申し上げます。

昨年、3回目となる「ちばアクラインマラソン2016」を開催し、今回から正式種目となった車いすハーフマラソンを含め約1万6千人のランナー、そして、前回を超える36万人もの沿道応援者に参加いただき、本県の魅力とおもてなしの心を、国内外に発信することができました。

また、8月には台湾を訪問し、台湾当局に対し東日本大震災後続いている本県産農林水産物の輸入規制の解除を私自ら訴えるとともに、桃園市との間で友好交流協定を締結し、幅広い分野で交流を進めていくこととしました。

さて、昨年発表された平成27

会を支える、保育士、医師、看護職員、介護従事者などの人材確保のための取組も進めてまいります。

県民の「安全と安心」も重要な課題です。

災害発生時には、県や市町村が行う「公助」はもとより、自分の命は自分で守る「自助」、自分たちのまちは自分たちで守る「共助」が不可欠です。東日本大震災や、昨年4月に発生した熊本地震の教訓を決して忘れず、県民、事業者、自主防災組織、市町村、県などが一丸となり、地域防災力の向上を図るための施策を推進し、災害に強い千葉県づくりに努めてまいります。

また、設置地域で侵入窃盗が約6割減少するなど大きな効果がある防犯ボックスについては、この春3か所所で開設され、県全体で7か所となります。引き続き、移動交番車も効果的に活用し、地域防犯力を一層強化していきます。依然として多くの高齢者が被害に遭われている「電話の詐欺」に対しては、県、

県警、市町村、民間企業が連携した広報啓発活動を展開して、卑劣な犯罪の撲滅に向けて、粘り強く取り組みます。加えて、交通安全については、今年4月に「自転車」の安全で適正な利用を促進するための条例」を施行します。自転車、交通安全県民運動を一層推進し、交通事故のない「交通安全県」を目指します。

同時に、本県の発展を支える社会基盤の整備も重要です。訪日外国人数が毎年過去最高を更新する中、我が国の表玄関である成田空港の役割はますます増大しており、こうした成田空港

のポテンシャルを県経済の活性化につなげることが重要となっています。また、今後も増大が見込まれる首都圏の航空需要に対応するため、成田空港の更なる機能強化が提案されており、県としても、地域の意見を真摯に受け止め、関係機関と協議をしてまいります。

東京外かく環状道路（外環道）と成田空港を最短で結び地域経済の活性化に資する北千葉道路のうち、県が施行している印西市若萩・成田市北須賀間の4.2キロメートルについては、今年、開通いたします。

来年度開通予定の外環道千葉県区間に加え、北千葉道路、首都圏中央連絡自動車道（圏央道）の未開通区間について、1日も早い開通に向けて取り組んでまいります。

県経済の活性化については、「第3次ちば中小企業元気戦略」に基づく中小企業・小規模事業者支援策の推進や、健康・医療等成長産業の振興等に取り組んでいます。

また、整備が進んでいる茂原市と袖ヶ浦市の2つの工業団地については、今年から順次入札を始めることとしており、引き続き戦略的な企業誘致の推進に

取り組んでまいります。

2020年の東京オリンピック・パラリンピックの開催に向けた様々な取組もさらに加速していきます。

昨年12月には、東京オリンピックのサーフィン競技の会場が一宮町の釣ヶ崎海岸に正式に選ばれ、合計8競技の県内開催が決定しました。

3年後の開催に向けて、各競技のジュニア選手や障害者アスリートの育成強化を図るとともに、大会に参加する選手・関係者、国内外からの観光客へのおもてなしの体制づくりや交通ネットワークの充実などに「オール千葉」体制で積極的に取り組むことで、本県の一層の発展につなげ、その効果を次世代にしっかりと引き継いでいきます。

本年も、首都圏、そして日本をリードし、県民が「ぐらし満足度日本一」を実感し、次世代に誇れる「日本一の光り輝く千葉県」の実現に向けて全力で取り組んでまいります。

結びに商工会議所及び会員事業所の皆様のますますの御発展と会員の皆様の御健勝をお祈り申し上げます。



新年のごあいさつ

平成29年 年頭所感



日本商工会議所 会頭  
会頭 三村 明夫

明けましておめでとうござ  
います。

平成29年の新春を迎え、謹  
んでお慶び申し上げます。

昨年11月の臨時会員総会に  
おきまして、各地商工会議所  
の皆様のご推挙をいただき、  
日本商工会議所の会頭に再任  
され、日商会頭として4回目  
の新年を迎えました。各地商  
工会議所におかれましては新  
体制のもと、新たな年を迎え  
ておられることと存じます。  
日商としましては、改めて、  
515商工会議所125万会  
員の皆様と総力を結集し、商  
工会議所の使命である、企業  
の繁栄、地域の再生、日本の  
成長の同時実現に向けて、全  
力で取り組んでまいります。

昨年は、世界中で政治的に  
様々なサプライズが発生しま  
した。加えて、地政学的混乱  
の悪化、余剰マネー等の動き  
による株価や為替の大きな変  
動など、振幅の大きい不安定  
な一年でした。

本年もおそらく国際政治の

大きな動きが金融市場を揺さ  
ぶる場面などがあるかと思  
いますが、幸いにして我が国に  
は、世界に誇る安定政権があ  
りますので、いたずらに動揺  
することなく、じっくりと直  
面する課題に取り組むことが  
できます。

我が国の最大の課題は、足  
元で0.2%台まで下がってし  
まった潜在成長率を引き上げ  
ることです。「人手不足」と「生  
産性向上の停滞」が潜在成長  
率を押し下げるボトルネック  
となっておりますので、サプラ  
イサイド政策に力を入れて取  
り組むことが必要です。

サプライサイド政策の特徴  
のひとつは、政策の打ち出し  
から成果がでるまで時間を要  
するということです。また、  
規制改革等の構造改革は、国  
全体の効率化・生産性向上を  
図る政策であり、一部の人は  
痛みを伴うことから、利害  
の調整という政治本来の役割  
が必要となることも特徴です。  
従いまして、政府も民間も、

アベノミクスのサプライサイ  
ド政策には、時間と粘り強い  
取り組みが必要であることを  
自覚するべきです。

こうした中、商工会議所と  
して重点的に取り組むべき課  
題は、「中小企業の成長の底上  
げ」と「地方創生の実現」です。  
中小企業が直面している最  
大の課題が、「人手不足への対  
応」です。

深刻化する人手不足に対し  
て、女性や高齢者など多様な  
人材の活躍を推進していくこ  
とが必要です。中小企業は、  
女性の活躍推進、柔軟な働き  
方の導入、高齢者の積極的な  
雇用など「働き方改革」をいち  
早く実践していますが、こう  
した取り組みを加速してい  
なければなりません。

そして、人手不足を解決す  
るもう一つの方策は、「生産性  
向上」です。

中小企業の生産性は、平  
均で大企業の二分の一にとど  
まっていますが、中には大企  
業の生産性の水準を上回って  
いる中小企業もあり、そうし  
た企業に共通するのは、経営  
者の成長への意識が高く、I  
Tや設備投資などに積極的で  
あるという点です。ここに生  
産性向上の鍵があると考えま  
す。

生産性向上の有力な手段と  
して、ICT(情報通信技術)

の導入がありますが、中小企  
業の取り組みは、まだわずか  
にとどまっています。経営者  
自身の気づきを促し、ICT  
を超えて、デジタル技術やA  
Iの導入、ロボットの活用な  
どにより、工場の生産現場や  
サービス分野の生産性の向上  
を図っていくことが必要です。

人手不足には、その解決を  
図る過程で、構造改革の中  
でも最も難しいと言われている  
「働き方改革」を加速すると  
もに、若者と女性の活躍する  
場を拡大し、さらには、I  
oT、AI、ICT技術導入の  
大きなインセンティブにもな  
るポジティブな面もあると言  
えます。

中小企業が直面するもう一  
つの課題は、「後継者の確保」  
であります。

商工会議所として、事業承  
継の支援を積極的に推進する  
とともに、事業承継の大きな  
ハードルとなっている「事業承  
継税制の見直し」についても、  
提言を続けてまいります。

我が国の付加価値額の約半  
分は、三大都市圏以外の地方  
で生み出されており、「地方創  
生の実現」は、潜在成長率の  
引き上げと持続的な経済成長  
に不可欠であります。また、  
東日本大震災や熊本地震の本  
格復興、福島再生の早期実現  
なしに日本経済の再生はあり

得ません。

私は、地方創生の実現に向  
けて、広域観光振興や農商工  
連携など、地域の資源や強み  
を最大限に活用した成長産業  
を育成し、域外の需要、消費  
投資を取り込むことの重要性  
を繰り返し申しあげてまいり  
ました。さらに、地域で産ん  
だキャッシュは、地域で消費  
する循環を創出することが重  
要だと思えます。

観光産業は、担い手の大半  
が中小企業であるとともに、  
自動車産業に次ぐ消費規模を  
持つ一大産業です。

現在、全ての商工会議所に  
観光担当者が設置され、ネッ  
トワークを活かした観光商品  
の開発が進んでいます。未だ  
見落としている地域の自然や  
伝統文化などを掘り起こして  
磨き上げ、ストーリーにつけ  
て売り出し、地域を挙げてお  
もてなしをする持続的な取り  
組みを、一層加速していくこ  
とが必要であると思えます。

また、2020年オリンピック  
ク・パラリンピックは、我が  
国の観光、文化、特産品、技  
術等を世界的にアピールする  
絶好の機会です。地方と都市  
の広域連携により、国全体の  
バランスのとれた成長に繋げ  
ていくため、各地域において、  
国際交流、ビジネスチャンスの  
拡大、観光振興等に積極的

に取り組んでいただきたいと思ひます。

農林水産業も長い年月をかけて育てられた貴重な地域資源です。大規模化やコスト削減など、競争力強化に向けた農業改革が進み、また、2020年に輸出額1兆円を目指した政府目標が前倒しで達成される見込みとなるなど、海外を含めさらなる市場の拡大が期待できる成長産業であります。

商工会議所と農林水産業団体との連携によって付加価値の高い商品を開発し、海外も視野に入れ、広く販路を広げていくことが重要です。

さらに、地方の中小企業には、高い技術力と競争力を持ち、世界マーケットを狙えるものづくり企業が数多くあり、これも地域の重要な財産です。

こうした地方創生の取り組みを支え、加速するのが、物流・人流の円滑化を促す社会資本整備であります。とりわけ、地方創生にとって効果が大きい整備新幹線、高規格幹線道路、大型クルーズ船に対応した港湾の整備、コンセツションを活用した空港民営化などは、観光客の増加、設備投資の促進、雇用創出などに大きく寄与するものです。

民間投資を喚起するストック効果を重視しつつ、商工会

議所としても、社会資本整備を強く要望していく必要があると考えております。

政治的な混乱はあるものの、欧米の経済は堅調と言えます。OPEC・非OPEC諸国の合意により原油の減産が決まり、原油価格も適正な価格に向上し始めています。我が国もまだ大企業の動きではあります。景況感が好転しつつあります。これは私の仮説ですが、我が国は、2〜3年間の時間的な猶予を得られ、時間と腰を据えた取り組みが必要なサプライサイド政策に大きく舵を切るチャンスを与えられたと言えらると思ひます。

私達は、短期的な動きに一喜一憂することなく、与えられた猶予の大切さを認識した上で、構造改革とイノベーションを着実に深化させていかなければなりません。成長のトレンドを変えるため、これから2〜3年が、我が国にとって勝負の年となります。

日本商工会議所としても、515商工会議所、青年部、女性会、海外の商工会議所等との緊密な連携の下、企業、地域、そして、日本経済の持続的な成長の実現に向け、全力を尽くしてまいります。



平成 28 年度

## 市内事業所永年勤続優良従業員表彰式を挙

# 24 名が表彰の栄に浴する おめでとうございます！



館山市・館山商工会議所が行う平成28年度市内事業所永年勤続優良従業員表彰式が、12月14日(水) 館山商工会館で挙行されました。この表彰制度は、他の模範となる勤労意欲と誇り高い愛社精神で、永年にわたり所属企業の発展に尽力し、さらに地域経済を力強く支える原動力である優秀な従業員を表彰する、権威の高い表彰制度です。

今回表彰された方は、館山市長・館山商工会議所会頭表彰、勤続10年以上24名の皆様です。氏名及び事業所名は次のとおりです。(敬称略)

館山市長・館山商工会議所  
会頭表彰

◇勤続10年以上 24名

- 小汐裕治(房州物流(株)) 萩原
- 深志(〃) 堀江千恵野(株)オム
- ニコ館山工場) 池田真仁(極洋
- 船舶工業(株)) 金子麻美(〃) 石
- 井友美子(〃) 岩崎美智夫(株
- 風の抄) 鈴木春代(〃) 三浦明
- 子(〃) 佐野栄子(〃) 水野哲
- 郎(〃) 齋木幸一(館山丸魚(株))
- 鈴木真広(〃) 渡邊秀和(〃)
- 金木啓介(〃) 羽野幸子(〃)
- 三好きよみ(株)三峯商事ホテル
- マイグラント) 竜崎 剛(昭和
- 運送興業(株)) 飯田雅昭(株)房洋
- 堂) 石井克秀(株)アス力佛商
- 麻生国雄(〃) 唐鎌洋明(〃)
- 鈴木ゆかり(〃) 佐藤晴男(株
- 河邑)





**無理なく節電!**  
**建物全体の受電電力が大幅にダウンします!**

発電機搭載ダイキンGHP「ハイパワーシリーズ」  
 ガスエンジンを使って冷暖房を行うGHPは電気エアコンと比べて消費電力を90%削減

都市ガス・LPガス 各種ガス機器 **房州ガス(株) TEL 22-2251**


不動産登記 会社・法人登記 測量  
 司法書士 佐野義雄事務所  
 土地家屋調査士  
 司法書士 佐野義雄  
 土地家屋調査士  
 土地家屋調査士 佐野晴信  
 司法書士 佐野和生  
 行政書士

〒294-0047 千葉県館山市八幡677番地  
 TEL. 0470-22-1830 FAX. 0470-23-8060

**丸高石油株式会社**

カーライフのホットステーション  
 24時間体制で安心をお届けする

*TeaPetGarden*  
 テックピット ガーデン ☎0470 (22) 7221

ホームガスプラザ丸高  
 ☎0470 (23) 8155

あなたのお店あなたの暮らしを元気にするあれこれ便利なお店です  
 包装用品・商店用品・事務用品・家庭用品

**Sugii** パッケージプラザ **スギイ**  
 Packaging System tel0470-22-3274 fax0470-23-6888

トータルでパッケージを提案します  
**株式会社 杉井工業所**  
 本社 tel0470-23-6076 fax0470-23-6328  
 営業本部・段ボール工場 tel0470-22-7421 fax0470-23-6888  
 八幡 配送センター tel0470-22-5311 fax0470-22-5312  
 http://kk-sugii.jp E-mail: kk.sugii@yacht.ocn.ne.jp

天保年間創業・通産大臣賞受賞・全国伝統的工芸品  
 千葉県指定伝統的工芸品 (小糸の煙火)

**(有) 福山花火工場**  
 代表取締役 福山 一郎  
 千葉県君津市外箕輪 4丁目10番20号  
 ☎0439 (55) 7033

**SHUSANSHA**  
 株式会社 集賛舎

充実した設備と細かいサービス  
 大型カラー印刷機完備!!

館山本社・館山工場  
 館山市山本226 〒294-0014  
 電話0470-22-2277 FAX0470-23-2278

千葉支社(経営本部)  
 千葉市中央区生実町2498-8 〒260-0813  
 電話043-300-8661 FAX043-300-8665

東京オフィス  
 東京都港区元麻布3-10-8 〒106-0046  
 電話03-5414-6567 FAX03-5414-6568

○チラシ・パンフレット印刷  
 ○オンデマンド印刷  
 データ入稿～印刷～製本  
 ○記念誌・自分史・郷土史  
 写真集・自費出版 etc…  
 お気軽にお問合せください

ふるさとの味覚を自由に詰め合わせ

**南房総GIFT**

館山商工会館 物産展示場

城山公園内/年中無休 9時～19時  
 TEL:29-5100/FAX:29-5101


おいしいお茶とだんごの店  
**里見茶屋**  
 8の付く日はおだんごの日  
 串だんご全品20円引き

お電話・FAXでのご注文もお待ちしております♪

**法律・税務・商工相談**

■ 法律 千葉県産業振興センター  
 ■ 税 務 葛西 博 先生  
 内田 陸容 先生  
 ■ 商標 特許 神崎 正浩 先生

ご相談のときは事前にご連絡下さい。



**会議所窓口相談**

商工相談 金融相談  
 毎週水曜日 (電話相談随時 お気軽にご連絡下さい)

日本政策金融公庫 特別金融相談日  
 毎月第3金曜日 (事前にご連絡下さい)